

2019年6月10日
愛知製鋼株式会社

山西利和選手が 「国際陸上競技連盟競歩グランプリ ラ・コルーニャ大会」(男子20km競歩)で日本人初優勝

6月8日(土)、愛知製鋼陸上競技部(監督:児玉泰介)所属の山西利和選手が、スペインのラ・コルーニャで開催された「国際陸上競技連盟競歩グランプリ ラ・コルーニャ大会」の男子20km競歩に出場し、1時間17分41秒で日本人として初優勝を果たしました。

山西選手は、9月27日(金)から10月6日(日)までカタールのドーハにて開催される「2019年世界陸上競技選手権大会」の日本代表に内定しています。ラ・コルーニャ大会は、国際陸上競技連盟が主催するグランプリ競歩レースの中でも、最も格式の高い大会の一つとして知られており、世界トップレベルの選手とハイレベルなレースを経験し、ドーハ世界陸上および今後のオリンピック予選会に向けて更に実力をつけることを目的に出場しました。

山西選手は今年2月の日本陸上競技選手権大会、3月の全日本競歩能美大会、そして本大会と、世界的な強豪選手が出場する大会で確実に結果を出しており、今後も更なる活躍が期待されます。

愛知製鋼陸上競技部では、2020年の東京オリンピックも視野に入れた、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めると共に、よりいっそうのスポーツ振興と地域貢献に取り組んでいきます。

【山西選手 国際陸上競技連盟競歩グランプリ ラ・コルーニャ大会(男子20km競歩)成績】

順位: 1位(日本人初優勝)

記録: 1時間17分41秒



終盤で優勝争いをする山西選手(写真右)



山西選手

以上